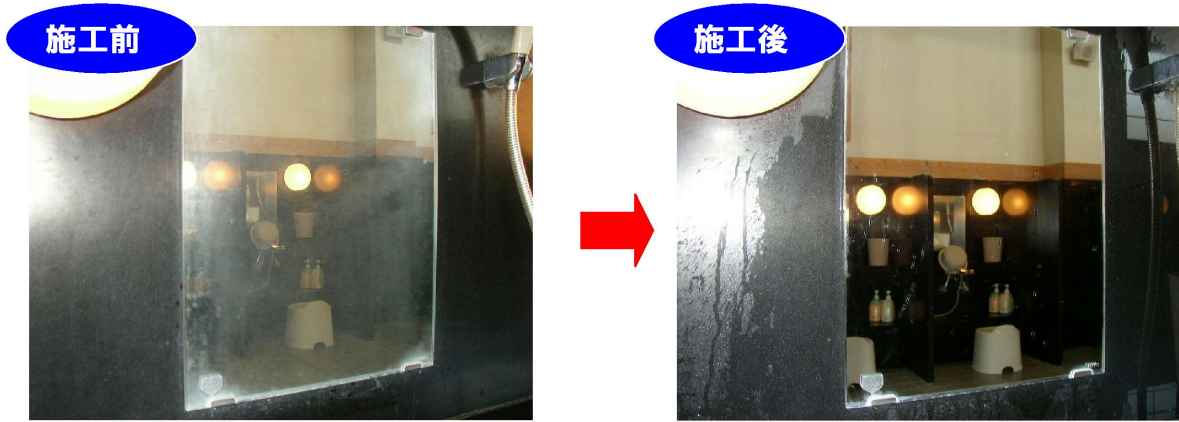


鏡・ガラス



施工マニュアル

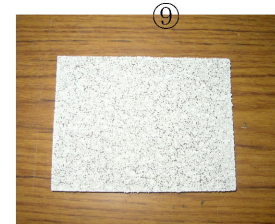
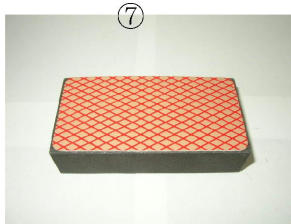
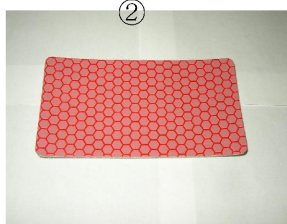
製品の種類

- ① 角サンダーS-550M
- ② ガラス用アルタシート スーパーハード (亀甲)
- ③ ガラス用アルタシート 超ハード (ダイヤ目)
- ④ ガラス用アルタシート ハード (ダイヤ目)
- ⑤ ガラス用アルタシート 標準 (ダイヤ目)
- ⑥ ガラス用アルタクラフト 超ハード (手作業用)
- ⑦ ガラス用アルタクラフト ハード (手作業用)
- ⑧ ガラス用アルタクラフト 標準 (手作業用)
- ⑨ ガラスポリッシュプロ 艶出し

ご注文品番



ASH-JMDW	75×140 mm
ASH-JMD	75×140 mm
AUH-JMD	75×140 mm
AU-JMD	75×140 mm
ASH-CPAD	50×100×25 mm
AUH-CPAD	50×100×25 mm
AU-CPAD	50×100×25 mm
GP-PRO	80×115 mm



作業手順

1. 汚れが軽い場合

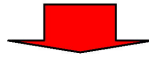
①角サンダー（S-550M）+標準又はガラスポリッシュプロで磨き

スプレーで
水をかけな
がら使用

2. 汚れが激しい場合

角サンダー（S-550M）+アルタシート（④ハード、③超ハード）
又は
②スーパーハード

スプレーで
水をかけな
がら使用



角サンダー+⑨ガラスポリッシュプロで上から下へ研磨
これにより透明感がでて、表面が親水性になり、汚れ防止・
曇りにくくなります。

標準→ハード→超ハード→スーパーハードの順に水あかを早く落とす事が
できます。アルタのみで終わりますと、ガラス・鏡の表面が若干白けますので
ガラスポリッシュプロで艶出しをしますと透明感がでてきれいになります。

3. 日常維持管理

角サンダー（S-550M）+⑤標準又は、ガラスポリッシュプロ。
両面マジックパット(別売り)+標準又は、ガラスポリッシュプロ。

スプレーで
水をかけな
がら使用

4. 注意事項

- ① 作業をする前には必ず日常清掃をし、ほこりなどの異物は取り除いてください。
- ② 角サンダー使用の際は、必ずゴム手袋・長靴をご使用下さい。
- ③ アルタは車のフロントガラスおよび表面処理したハーフミラー等のガラスには使用しないでください。
- ④ 角サンダー本体に水が掛からないようにしてください。
- ⑤ ガラス全体を一度に研磨を行わずに、一回で作業する部分をだまかに区切り繰り返し研磨を行いますと効率よく作業ができます。
- ⑥ アルタクラフトを使用する場合は円を描くような感じで擦ってください。
- ⑦ ガラスポリッシュプロを使用する際に白い液体がでない場合があります。この時はこの表面を細かいナイロンたわし（ブルー）等で擦ってから使用してください。

※ 機械(S-550M)と
アルタシート2枚（ハードタイプ）をセットした

「みがい太郎Ⅱ」を用意しています。



鏡・ガラス施工事例

NCA

施工前



鏡

施工後



角サンダーとアルタで研磨



鏡のがんこな汚れ



角サンダーとアルタで研磨



鏡のがんこな汚れ



角サンダーとアルタで研磨



ガラスのがんこな汚れ



角サンダーとアルタで研磨